

岐阜県揖斐郡大野町

オーダーシートを手掛けるプロ集団 あったらいいなを叶える製品で需要拡大

2003年シート二次加工の専門製造業として、岐阜県大野町で創業し、独自ブランドで全国に展開している。クロスシート、塩ビシート、ネット、メッシュシート等のあらゆる素材のシート加工を専門に行っている。ユーザーの要望に応じて、規格量産品から単品オーダー加工まで、シートに関する多種の商品を製造・販売しており、全て受注生産（国産メーカー生地使用）である。工場の改修工事により作業エリアを拡大、生産性向上に努めている。

●所在地	岐阜県揖斐郡大野町大字瀬古373番地5	●設立	2003年
●電話/FAX	0585-36-1344/0585-36-1355	●資本金	1,000万円
●URL	http://www.hidepyon.co.jp/	●従業員数	20名
●代表者	代表取締役 田邊 英彦		



ユーザーのあったらいいなを叶える製品を提供し、特許を取得

ユーザーのあったらいいなを叶えるために、独自アイデアでシート加工を行い、オリジナル商品を提供している。コンクリートの養生では、シート単体では外部との断熱性に限界があり、ボイラー用の燃料費がかかる。そこで、シートを二重にして、外部環境とコンクリート品との間に空気層を設けることで、断熱性を高め、高温高湿を長期間維持しつつ、ボイラー用の燃料を大きく低減できる商品を開発した。これらの独自技術は、特許や実用新案を申請している。商標も多数取得し、メディアにも多数紹介されている。



日本が誇るビジネス大賞2019に掲載

色による付加価値でオリジナルブランドを展開

独自のオリジナルブランド展開により、過去にない十色シートを製造している。ブルーシートといえば、青色シートしか存在しなかったが、多種多様の取扱経験を活かし、色設計から関与することで、レッド、オレンジ、ライトグリーン、グレー等のシートを開発している。好きな色が選べるため、軽トラックシートもお洒落にコーデできるようになった。独自の取組として、シートに「補修キット」をつけて販売することで、シートが破損した時に補修が可能のため、長期間の使用が可能となり付加価値を向上させている。



独自のオリジナルブランド十色シート

岐阜県信用協会カイゼン塾1号企業として経営改善を達成

岐阜県信用協会主催のカイゼン塾1号企業として、仕事の見える化、組織・作業手順改善に着手。組織図の作成、従業員の責任の明確化とモチベーションアップを目指し、改善を実施した。1年後には、生産性25%向上、生産品目数も倍に改善し、フレックスタイムの導入、従業員の働きやすい環境作りにも取り組んでいる。人材育成のため従業員をカイゼン塾2号企業へ派遣し、社内改善を進めるとともに、カイゼン塾参加企業内の経営改善にも貢献している。



カイゼン塾での取組風景